

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種

当施設内において、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を開始しました。
熊本県では、クラスター発生を防ぐため、国が示したワクチン接種を一部変更し、施設入居者と施設職員の同時接種を行う方針となりました。

当施設でも、接種に向けた調整を進め、5/19に主治医である聚楽内科クリニックの武本DRによる1回目のワクチン接種を行いました。

当日は、接種前の健康チェック・問診を行い、入居者様 7 名 施設職員 5 名 に対して接種を行いました。



接種後は、15分経過観察を行いました。緊張されている入居者様もいらっしゃいましたが、接種後は、「痛くなかったよ」と安心した表情をされていました。

今後も5/20、5/21、5/24 2回目の接種を6/9～と順次、予防接種を行う予定です。

新型コロナウイルスの拡大により、面会の制限等の自粛生活が長期化している事で、入居者様・ご家族の皆様にはご不便をお掛けしております。

ワクチン接種後も、マスク着用など新しい生活様式が当面続くかとは思いますが、少しでも早く落ち着いた生活が出来ます様、職員一同願っております。